

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)乙第 7 号	氏名	片山 郁夫
学位審査委員	主査	水野 明夫	
	副査	池田 通	
	副査	朝比奈 泉	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、従来不明な点が多かった放射線が誘発するアテローム性動脈硬化症の原因の一つと考えられる泡沫細胞の形成とその集簇について、スカベンジャーレセプターの一つである CD36 に焦点をあて、そのメカニズムを解明しようとするものであり、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>本研究では、FACS 解析、ウエスタンブロット法、Oil Red O 染色法、免疫染色法およびレーザー顕微鏡による観察、カラーゲンプレートを用いた泡沫細胞集簇の観察等の生物学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、電離放射線により CD36 の発現が誘導されること、そのことにより泡沫細胞の形成とその集簇が促進されること、電離放射線によって誘導される CD36 の発現には JNK が関与することを明らかにし、今後の放射線生物学的研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は放射線生物学の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			